

# 大雨・強風時の運転に注意！

8月から10月にかけては日本に接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風、高潮等をもたらします。近年は、短時間に狭い範囲で非常に激しく降る雨も頻発しており、特に道路が舗装された都市部では、河川の急激な増水・氾濫、道路や住宅の浸水、降雨地域での停電といった被害も発生しています。

大雨・強風時の運転にあたっては、次の「安全ポイント」を守り、細心の注意を払って安全運転をお願いいたします。

## <大雨・強風時の安全ポイント>

1. ラジオ等で、気象と交通情報の収集に努めましょう。
2. 大雨時の夜間運転は、目を十分凝らして安全確認に努めましょう。
3. 冠水したアンダーパスや地下トンネルは、迂回しましょう。
4. 運転中に豪雨に見舞われた場合、安全な場所で待機しましょう。
5. 橋りょうやトンネルの出口付近を走行する際は、強風・横風に警戒しましょう。

※この資料は、ご家庭の交通事故防止にもご活用ください。